



鈴木梅太郎博士：農芸化学者 日本農芸化学会初代会長 文化勲章 世界初ビタミン B1 を発見

明治 7 年 現、牧之原市に農士の次男として生まれる。幼少期に養子として他家を点在。12 歳、松本喜作・篠田治策らと共に仙頭山にて立志の誓をなす。14 歳、県公認東遠義塾に戸塚国次郎塾長のもと浅井熊太郎らと学ぶが、同年に家出同然に徒歩で東京を目指す。

東京では、書生として働き予備校へ通う苦学の生活を送る。15 歳、東京農林学校予科へ入学（後、帝国大学） 校長に高橋是清がいる。一時学問の道に迷うが、恩師古在由直が政府調査団でありながら足尾銅山鉱毒公害訴訟の田中庄蔵ら農民らと共に原因究明にあたる姿勢に感銘し、その後首席を譲ることはなかった。27 歳、桑の萎縮病を解決し農学博士の学位を授与。同年 8 月、日本建築史を代表する辰野金吾博士（作品に東京駅）の令嬢須磨子さんと結婚。同年 10 月、文部省留學生として欧州へ。後、ベルリンにてタンパク質研究の権威エミール・

フィッシャーに師事。師曰く「世界的な研究より、日本の日本人の為に研究を尽くせ」

32 歳、東京帝国大学助教授・盛岡高等農林学校教授（現、岩手大学）を兼任、岩手へ宮沢賢治入学（両人の碑が現存）、33 歳、東京帝国大学教授。

1910 年 明治 43 年 36 歳 東京化学会例会で「米糠から新栄養素を発見、脚気の特効薬となりえる」と発表。

明治の時代、日本では「脚気」が流行し、Max2.3 万人/年の死者を出していました。その特効薬として鈴木博士がチアミンを発見し、脚気の薬オリザニンとして開発します。このオリザニンは、後に発表されるビタミン B1 と同じ物質であって、脚気はビタミン B1 の欠乏症でした。しかし、当時の日本医学界を代表する森林太郎先生（森鷗外）や野口英世先生達は、「脚気は細菌によるもの」として、鈴木博士の発見を全く認めませんでした。

船乗りで脚気患者が多かった事から、鈴木博士はオリザニンを郷里の漁港に送ります。これに感謝した漁師達は、関東大震災の折、カツオ船で隅田川を北上し博士の自宅へ物資を届けたと云います。当時の人々の想いが牧之原音頭に歌われます。

43 歳、現在の独立行政法人理化学研究所の前身の主任研究員となり、「理研の 3 太郎」と言われます。理研では、産学一体の施策を進め、研究開発を元に企業を起こさせ理研企業群（理研ビタミン・リコー等々）が造られ、研究開発費を集めることとなります。よって、理研は研究者の天国とまで言われ、中でも梅研から多くの人材が育ちます。

博士は、厳しくも慈愛満ちた指導をしたと云われます。その弟子は、静岡県出身者が多く、掛川出身の三浦政太郎は、御前崎市を故郷とするオペラ歌手三浦環の夫であり、緑茶中のビタミン C を発見しました。辻村みちよは、緑茶中からカテキンを発見。相次ぐ二人の緑茶栄養素の発見は、折から健康ブームに沸く海外へ緑茶の販路を大きく広げた。高橋克巳の肝油。河合亀太郎がミツワ石鹼から独立、肝油ドロップを製造。

博士の研究を元に、明治乳業から粉ミルクパトローゲンが販売され乳幼児の生存率を飛躍させる。他、殺虫剤、カンフル剤の開発、栄養点滴剤、ガン研究と多岐多用に及ぶ。中でも子供の健康に関心が強く、最初のパトローゲン使用者の女の子の写真を肌身離さなかったと云う。他に理研パンがある。

後年、江崎利一氏の求めに母子健康協会へ加納治五郎らと参画。健康優良児表彰、母子手帳制度の先駆的役割を果す。牧之原市内では、出身小学校への寄付、農民道場培本塾を設立する一方、東京に故郷出身者の為に学生寮を建設。私財を投じて後進の育成を図った。

1943 年 昭和 18 年 69 歳 腸閉塞症の為死去。地頭方村にて村葬。昭和 30 年 鈴木梅太郎博士顕彰会設立 平成 4 年 鈴木博士胸像建設。同年よりビタミンフェスタ毎年開催。平成 5 年記念切手発行。平成 12 年 12 月 13 日「ビタミンの日制定」平成 13 年「NPO ビタミンネットワーク」設立 平成 22 年「ビタミン発見 100 周年記念事業」平成 23 年「ビタミン B1 発見 100 周年シンポジウム」東京大学安田講堂に於いて日本農芸化学会主催

参加申込

申込方法

下記の 3 ヶ所の申込先へ
下記の申込書に必要事項記入の上、持参またはファックスにて申込ください。

申込先

- ・牧之原市教育委員会「社会教育課」内 文化振興係 FAX：52-2657
- ・牧之原市総合健康福祉センター「さざんか」内 健康推進課 FAX：24-1005
- ・相良公民館 FAX：52-6759

締切

平成 24 年 11 月 9 日（金曜日）まで

問合わせ

牧之原市 ビタミンウォーク in 地頭方 実行委員会
事務局：「社会教育課内」 電話 0548-53-2646 平日 9：00～17：00

第 2 回 牧之原市ビタミンウォーク 参加申込書

ふりがな お名前	年齢	性別	ご住所	電話番号	参加コース (で囲む)
		男	〒	()	・エンジョイ
		女		-	・レギュラー
		男	〒	()	・エンジョイ
		女		-	・レギュラー
		男	〒	()	・エンジョイ
		女		-	・レギュラー
		男	〒	()	・エンジョイ
		女		-	・レギュラー

本申込書に関わる個人情報、ビタミンウォーク以外の目的で利用することはありません。



NPO ビタミンネットワーク公認コース大会

エンジョイコース：5km

レギュラーコース：14km

参加者募集



地元の鍋汁が待っている
豪華景品お楽しみ抽選会
お茶に
参加記念品 物産販売展

海あり・山あり・茶畑・史跡あり...
秋いっぱい健康ウォーク!



2012
11/17
土曜日
(小雨決行)

第2回 牧之原市

ビタミンウォーク in 地頭方 フリーマーケット同時開催!

締切迫る!
11月9日まで

- 主催：牧之原市ビタミンウォーク実行委員会
 協賛：牧之原市商工会・牧之原市観光協会・NPO法人ビタミンネットワーク・JAハイナン
 ・地頭方地区協議会・地頭方漁業協同組合・地頭方地域づくり研究会
 ・地頭方ふるさと探訪同好会・NPO法人 牧之原市体育協会

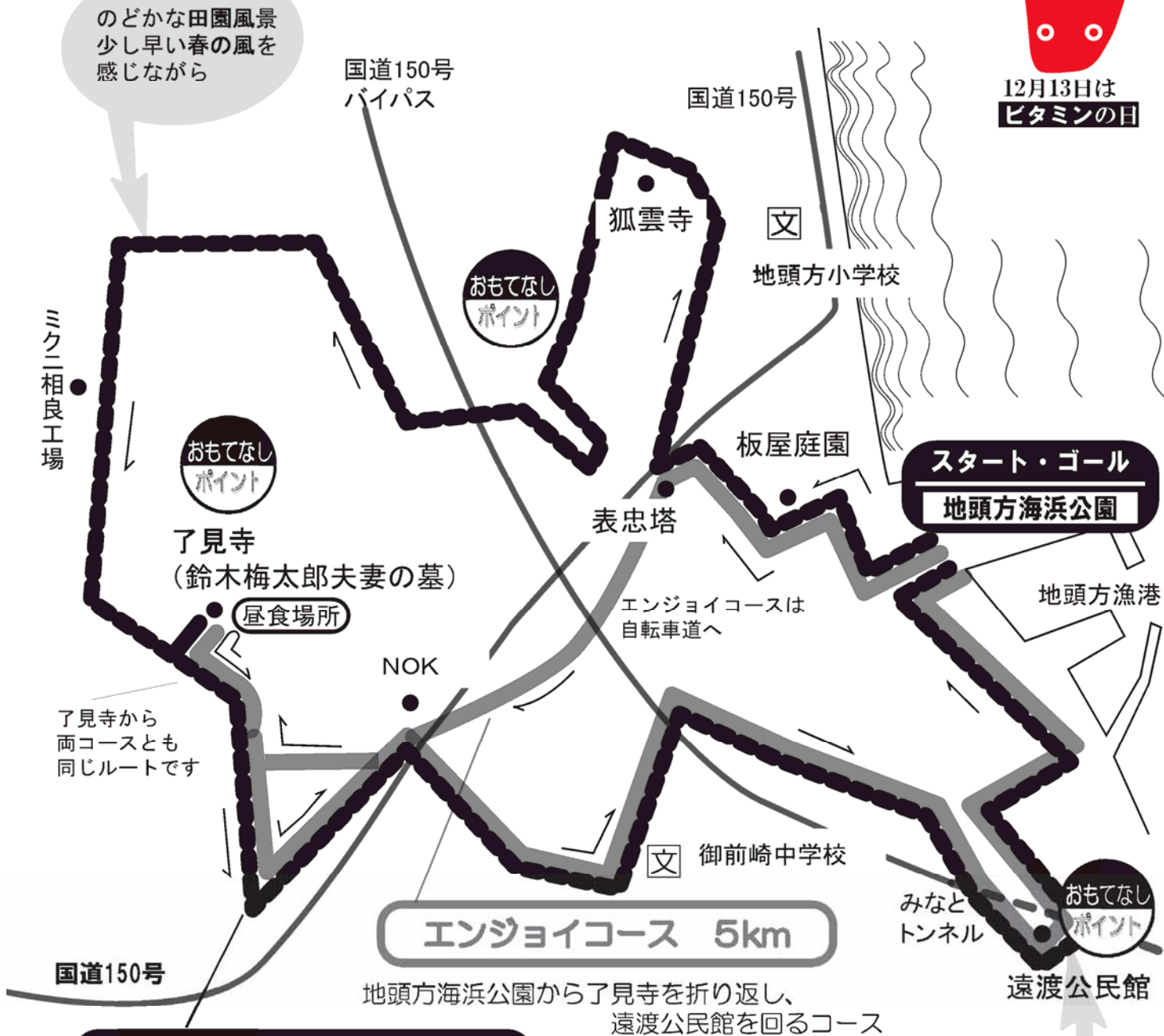
後援：牧之原市 牧之原市教育委員会 静岡新聞社・静岡放送 中日新聞東海本社

ビタミンウォーク コースマップ

2012



12月13日は
ビタミンの日



レギュラーコース 14km

地頭方海浜公園をスタートゴールに地頭方地区を1周するコース

コース途中の 文化財

※いずれも市指定文化財です

- 板屋庭園** 遠州の3板屋の1軒と言われ、築山廻遊式でその眺望は見事であり、特にツツジの咲くころの眺めは素晴らしい。
- 表忠塔** 鎮霊神社境内にあり、大正15年、軍艦「秋津州」の砲身を譲り受けて作られたもので高さ5m。
- 鈴木梅太郎夫妻の墓** 鈴木梅太郎博士は、明治7年堀野新田に生まれ、世界で最初に米ぬかからビタミンを発見。昭和18年に文化勲章を受けています。

駿河湾と富士山の眺めが素晴らしい雪を頂いた南アルプスがとても近く見えます

開催要項

- 開催日時** 平成24年11月17日(土曜日) 小雨決行 *予備日 11月18日(日曜日)
- 受付時間** 受付時間 8:30~9:30 出発式 9:30
スタート 10:00 最終ゴール予定 15:00
- 会場** 地頭方海浜公園
- 参加資格** 幼児から大人までどなたでも参加できます。
- 参加料** 小学生以上 1人500円(当日の受付) 責任者同伴の小学生未満の児童は無料です。
- サービス** お茶の無料サービス・鍋汁サービス・参加全員に記念品
- イベント** 物産販売・地元特産品、抽選会(ペア宿泊券等、他多数の景品を用意しております。)
*サービス、イベントは雨天等で中止する事があります。
- 持ち物** お弁当・水筒・雨具等
- 集合方法** **お車を利用の方**
地頭方シーサイドプール前の駐車場をお使いください。(500台以上駐車可能)
東名相良牧之原インターから15分/東名吉田インターから20分

路線バスのご案内

- 【静岡から】** 約1時間 静岡駅バス停より「特急静岡相良線」東名経由~相良営業所下車
相良営業所より「御前崎海洋センター行き」~地頭方漁港入口下車
海岸方面へ徒歩5分
- 【金谷から】** 約40分 金谷駅前停留所から「萩間線」~相良営業所下車
相良営業所より「御前崎海洋センター行き」~地頭方漁港入口下車
海岸方面へ徒歩5分

送迎バスはありません。

宿泊案内

宿泊ご希望の方は、下記までご連絡ください。ご希望に合わせて予約受付いたします。

牧之原市観光協会
0548-22-5600

